



リトピュア教具セット 追加教具の特徴、こだわりについて

2019年度からリトピュア教具セットに新しく加わった教具について解説します。

今までにも増して、さらに愛着の教具となるようこだわりを持って開発しました。知識として吸収していただき、ママパパへ伝えるときの参考にしてください。

●リトピュアオリジナル教具バッグ

教具セット全部がスッポリ入って、取り出しやすい大きさと形のバッグをオリジナル制作しました。制作の意図、こだわりは、2つです。

1. 製法について

バッグが立つこと。

全部の教具が入った状態で、立って口が開いて中身が見え、子ども自ら見つけて、取り出しやすくしました。

ママパパには、ちょっと手を添えて口を広げ、「わんくんどこかな」などと、声をかけていただきましょう。

子どもが自ら見つけ、取り出す、そのシーンを見守ってほしい、「できた」を発見して、褒めてほしい、

そんな場面を想定しています。

そのために工夫したのが、「素材」と「底の楕円」と「側面との縫製」にあります。

また、子どもが持ってちょうどいい、取っ手の大きさの調整にも配慮しました。

2. 素材について

ブランディングにおいて、リトピュアが大切にしているのは、見た目がおしゃれでシンプルであること。

子どもたちに優しい素材であること。

そこで、「丈夫」と「優しさ」を兼ね備えた、帆布生地を選びました。

※ 帆布（はんぷ）とは、

帆船の帆を日本人が改良して作り出した素材で、平織と言う丈夫な織り方に加え、複数の糸を撚（よ）り合わせて織ってあることで、「丈夫」なのが特徴です。

通気性がよいのに、雨で濡れても中身に浸透しにくい素材です。

リトピュアバッグは、その厚めの帆布生地を2重合わせにして、「立つ」工夫をしました。

帆布は日本が生み出した世界に誇る素材、とされています。

その優れた素材から作られるバッグは、上質な雰囲気漂わせており最近では、様々な帆布バッグブランドもあり人気となっています。

リトピュアブランドではシンプルに、生成りを選びました。

ピンクのリトピュアロゴが、生成りの色の生地に馴染み、シルク印刷加工で綺麗にプリントしています。

軽くて丈夫な高機能なバッグです。
レッスン卒業後も、日常で使っていただけます。

栃木のこだわりの職人さんに、オーダーメイドで作っていただきました。

●名札

デザインからオリジナルで制作しました。

バッグと同じ、生成り帆布と、ピンクロゴのコントラストが統一となっています。
優しい風合いの名札です。

こだわりは、洋服に穴をあけないでつけられることです。

つけ方は、クリップの白い部分と透明部分を持って、パキッと折るとクリップの口が開きます。
服を軽くつまんでつけてください。

子どもが付ける場所は、先生が名前を見やすい、
基本左胸に、または腕に付けるよう、ママパパに声をかけましょう。

●キャラクターリズムカードのひも10本

オーガニックコットンの優しい素材です。

子どもの肌に馴染み、首にかけるときにも安心な感触と太さです。

10枚のキャラクターリズムカードに、すぐに付けられるようにちょうどよい長さに切っております。

入会の日から、すぐに付けてお使いいただけます。

紐の一番端で、結び目を作るよう声をかけましょう。

●ポンポン名前シール

名前をシールに書いて、ポンポンの持ち手の近くの縛り目に貼ります。

お名前を書くときは、左に余白を残し、ロゴ寄りに書きます。

追加教具は、リトピュアレッスンの成果をさらに出すために、一役買うものばかりです。

新しい教具の特徴や、リトピュアの想いをお話してください。

すでにお使いいただいているセットは、そのままご使用いただいても構いません。

ご希望のものは、単品で購入ができますので、ぜひ、お使いいただきましょう。

継続の生徒さんには、追加教具申込書をお渡ししてください。